

SBT認証取得に向けた取組事例

ナガイホールディングス株式会社



サステナビリティ推進室
室長 小椋広法

目次

- 会社概要
- 責任と挑戦
- 排出量の現状
- SBT削減目標
- 短期目標
- 削減への取組

ナガイホールディングス株式会社

会社概要	業種：環境サービス業 概要：一般廃棄物事業・産業廃棄物事業・再生資源事業・ライフサポート事業・HR事業・建物管理/メンテナンス事業 事業規模：資本金 3, 0 0 0 万円、売上約 3 1 億円、従業員数約 1 8 0 名 対象：全事業所（ナガイホールディングス本社）（永井産業：清須RC/みよしRC/港RC/東郷RC）（シンセイ）
排出量の状況	Scope1： 881.4 t-CO2/年 Scope2： 180.0 t-CO2/年 Scope3：（カテゴリーー3）155.0 t-CO2/年 Scope3：（カテゴリーー5）265.8 t-CO2/年 算定期間：2023年4月～2024年3月
SBT削減目標	2050年までのCO2排出量の実質ゼロ（カーボンニュートラル）に向けて ■Scope 1 と 2 について（事業活動分） 2023年を基準年として2030年に42%削減を目指す（SBT1.5°C水準） ■Scope 3 について（バリューチェーン分） 今回の算定カテゴリーのほか、他カテゴリーも算定・削減に取り組む
短期目標	2023年を基準年として2025年度～2027年度の3ヵ年における削減策 ■削減量 約296.7 t-CO2/3年間 (対2023年度 24%) ■対策 Scope2における再エネ100%電力の調達が有効な手段

“持続可能な未来への約束”

SUSTAINABILITY

サステナビリティ



ISOトリプル認証取得

ナガイホールディングスはISO9001（品質）・ISO14001（環境）・ISO45001（労働安全衛生）を認証取得し、統合マネジメントシステムとして適切な運用を行っています。

※ナガイホールディングス株式会社/永井産業株式会社/有限会社シンセイが認証取得範囲です。



仕組み

×



SCIENCE BASED TARGETS

DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION

方向性

| 今回の算定につき、以下の範囲にてGHG排出量の算定を行った。

区分	算定対象の範囲
温室効果ガス	エネルギー起源CO2、非エネルギー起源CO2、CH4、N2O、 HFCs、PFCs、SF6、NF3 ※算定・報告・公表制度における温室効果ガスと同じ ※CO2以外の温室効果ガス排出量を算定する際は、地球温暖化係数を乗じてCO2排出量に換算
組織的範囲	すべての事業所 ・ナガイホールディングス株式会社 （本社） 関連会社 ・永井産業株式会社 （本社、みよしリサイクルセンター、清須リサイクルセンター、港リサイクルセンター、東郷リサイクルセンター） ・有限会社シンセイ （本社、シンセイ①、シンセイ②、シンセイ③）
地理的範囲	国内のみ
時間的範囲	1年間（2023年4月～2024年3月）

• Scope1（直接排出）

対象	CO2排出量（t-CO2/年）
ガソリン	41.4
軽油	840.0
合計	881.4

• Scope2（間接排出）

対象	CO2排出量（t-CO2/年）
電気	180.0
合計	180.0

【Scope1とは？】

・自社での燃料使用や工業プロセスによる直接排出

【Scope2とは？】

・自社が購入した電気・熱の使用に伴う間接排出

【対象とする温室効果ガスは？】

・算定・報告・公表制度における温室効果ガスと同じ、
エネルギー起源CO2、非エネルギー起源CO2、CH4、N2O、
HFCs、PFCs、SF6、NF3

【特記事項】

※小数点以下の都合、合計が合っておりません。

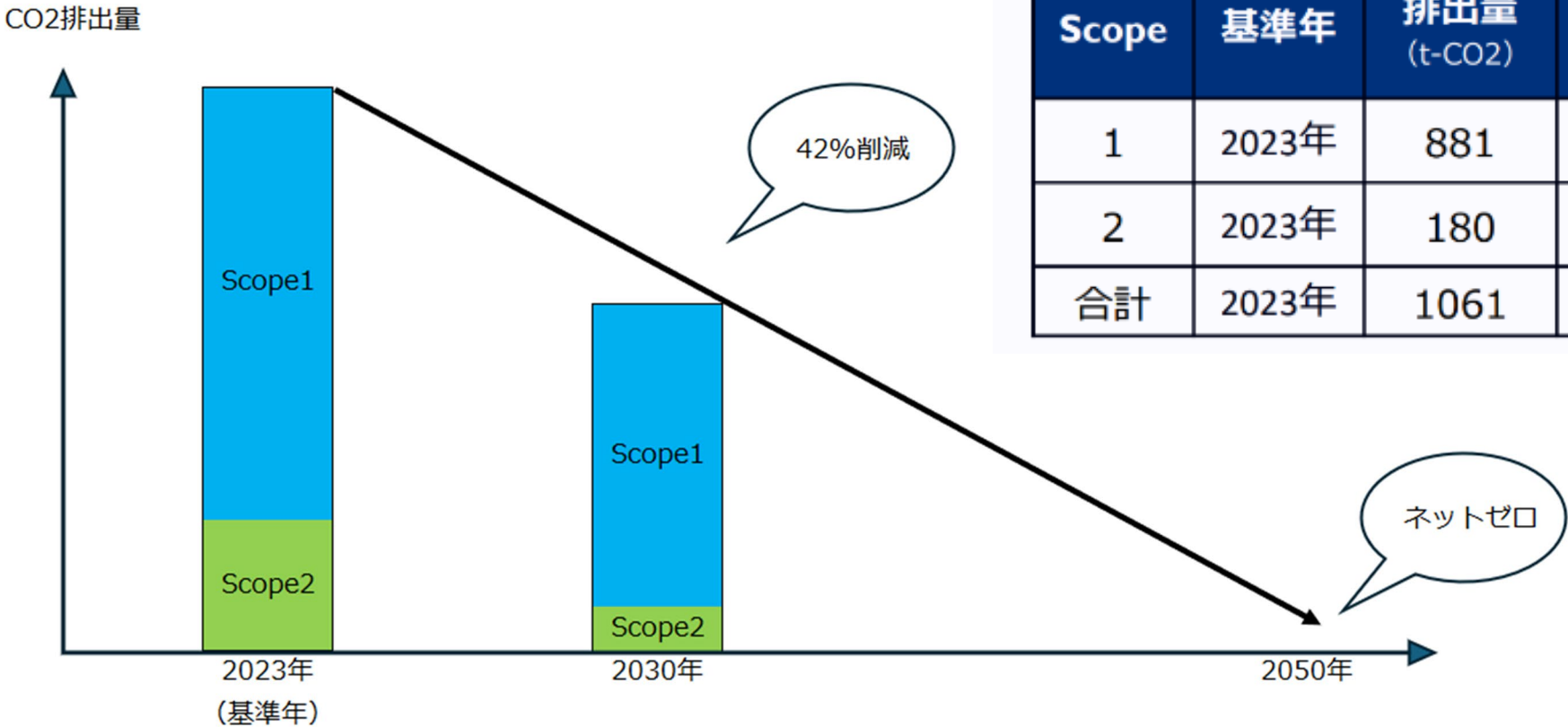
Scope2の算定において、電力の排出係数は
各契約会社が公表している調整後排出係数（残差）を採用し算定。

事業活動によるScope1, 2CO2排出量合計は

1061.4 t-CO2e/年

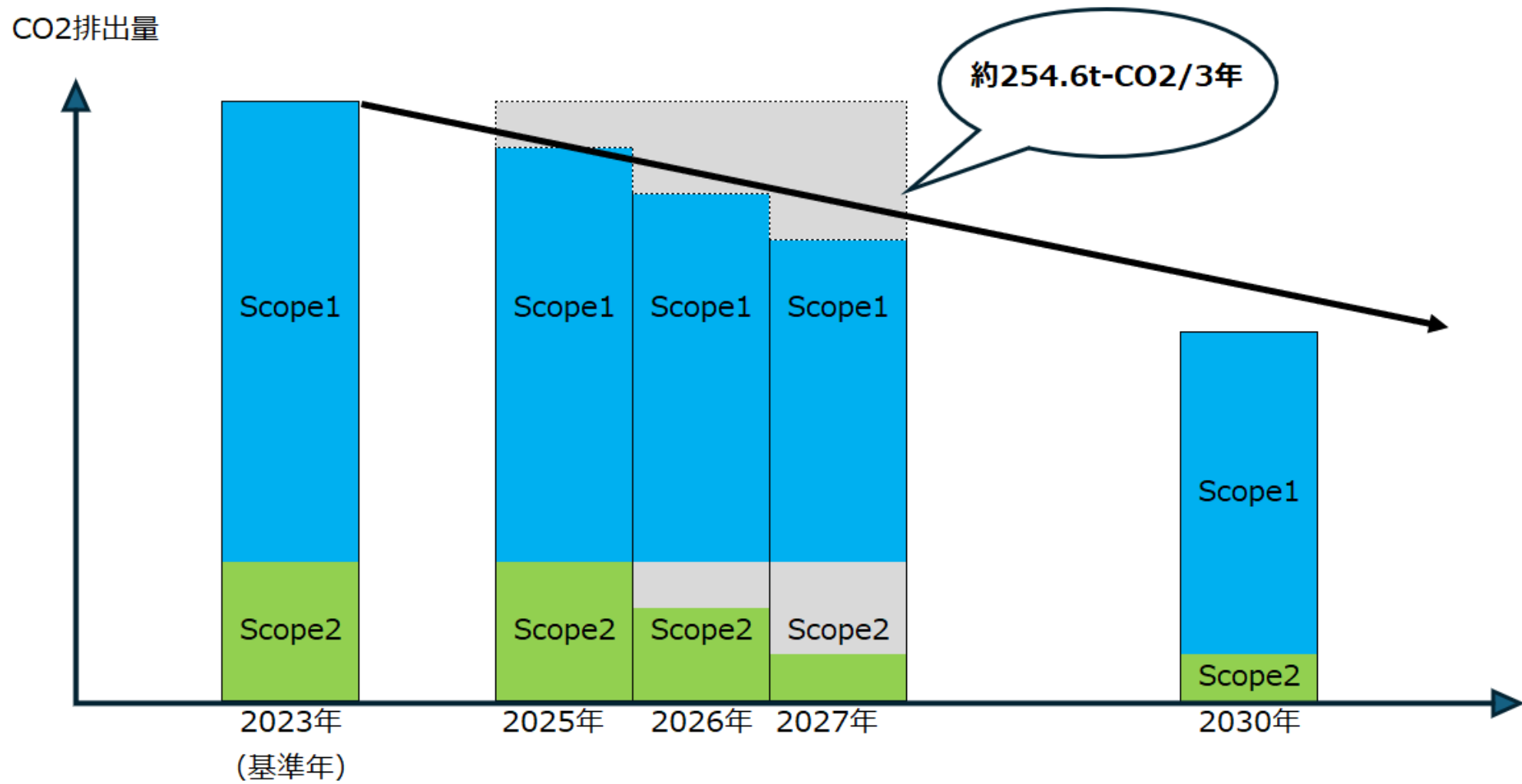
SBT相当目標イメージ

Scope	基準年	排出量 (t-CO2)	目標年	削減率	排出量 (t-CO2)
1	2023年	881	2030年	42%	511
2	2023年	180	2030年	42%	104
合計	2023年	1061	2030年	42%	615



Scope1 881.4t-CO2/年
Scope2 180.0t-CO2/年

Scope1 511.2t-CO2/年
Scope2 104.4t-CO2/年





最新一覧

1 - 20 (15036件中)

	給油日	事業所	給油車両	走行距離	給油量	燃費	給油時の走行距離	前回の走行距離	
	2025-09-18	みよしリサイクルセンター	永三河800は1147	142 km	46.8 ℓ	3.0 ℓ	123,936 km	123,794 km	
	2025-09-18	中川事業所	横名古屋800は3543	225 km	57.0 ℓ	3.9 ℓ	372,835 km	372,610 km	
			春三河800せ2472	268 km	61.0 ℓ	4.3 ℓ	1,159 km	891 km	
			鈴尾張小牧800は996	73 km	44.0 ℓ	1.6 ℓ	150,991 km	150,918 km	
			浅三河800は925	141 km	52.9 ℓ	2.6 ℓ	486,814 km	486,673 km	
			伊名古屋100つ8654	61 km	14.7 ℓ	4.1 ℓ	325,698 km	325,637 km	
			蔵尾張小牧800せ4344	321 km	40.2 ℓ	7.9 ℓ	216,008 km	215,687 km	
			住名古屋100つ8655	147 km	18.0 ℓ	8.1 ℓ	808,942 km	808,795 km	

kintone

アプリ一覧

AI

共通アプリ

登録フロー

業務フロー

解約フロー

掲示板

タスク管理

スケジュール(KOYOMI)

SDGs活動

サンクスカード

イイコト

クレーム

営業アプリ

案件情報

見積書作成

お取引申込みシート

営業日報

廃棄物契約書

集金(支払)管理

入札管理

電話メモ

営業グループ週報

朝礼

業務アプリ

現場情報

ヒヤリハット

走行管理

車両管理

メンテナンス記録

週報

廃食油受注表

事故管理

フロン行程管理

占断記録

©2025 NAGAI HOLDINGS All Rights Reserved.

全事業所で再エネ100%達成。
今後、増えていくリサイクル
ステーションで使用する電力
も再エネで賄っていく。

Greenでんき 購入契約証明書

事業者名	永井産業株式会社
所在地	愛知県名古屋市西区則武新町三丁目1番17号 BIZrium名古屋4階
需要場所	愛知県名古屋市中川区かの里二丁目1202番地
購入開始日	2025年7月14日

本書は中部電力ミライズ株式会社の販売する「CO₂フリー電気※」の
購入契約を締結いただいていることを証明するものです。

地球にやさしく、未来をあかしく。



2025年6月20日

中部電力ミライズ株式会社
契約サービスセンター 部長 成田 透郎

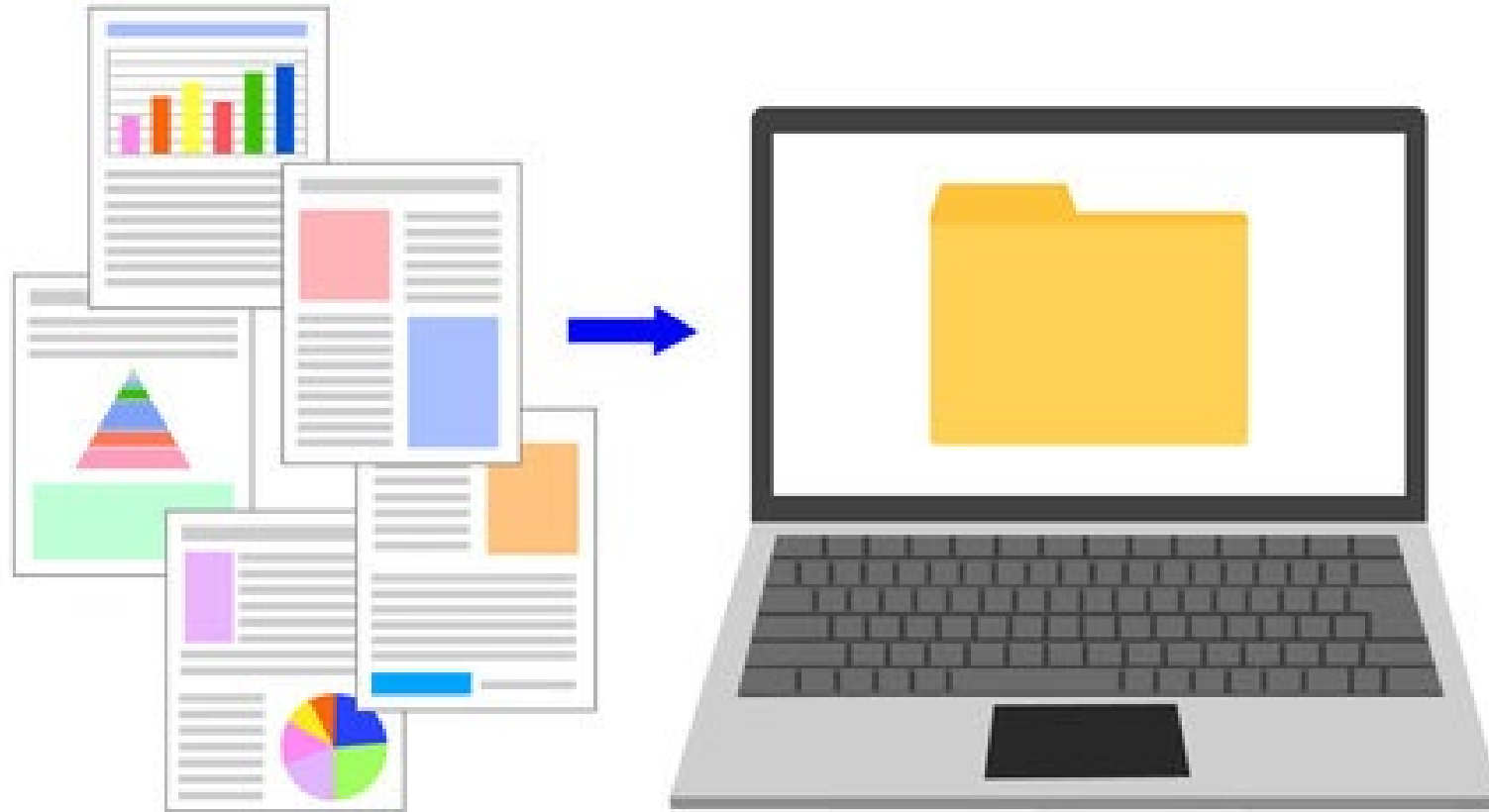


※ 「CO₂フリー電気」とは、再生可能エネルギー等による発電設備及び再生可能エネルギー由来の電力及び必要に応じてCO₂削減設備を設置した発電所、当該再生可能エネルギーの発電設備であり、中部電力ミライズが認定した再生可能エネルギー事業者により、再生可能エネルギーの発電設備を有する事業者、実質的にCO₂フリー電源と見做されています。





本社オフィス（BIZrium）



削減取組

産廃廃棄物管理票（マニフェスト）A 類

1 発出者	名称 住所 代表者 電話番号	2 受入者	名称 住所 代表者 電話番号
3 廃棄物の種類	品名 数量 単位		
4 廃棄物の性状	性状 備考		
5 廃棄物の処理方法	処理方法 処理場所		
6 廃棄物の処理結果	処理結果 処理日時		
7 廃棄物の処理費用	処理費用 支払方法		
8 廃棄物の処理責任	責任者 責任範囲		
9 廃棄物の処理記録	処理記録 処理記録		
10 廃棄物の処理報告	処理報告 処理報告		





WOODMS

収集運搬業務支援システム

従業員の負担軽減



自動洗浄装置





ご清聴ありがとうございました。

